

令和7年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立昭和北小学校
(昭和北中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0	
令和8年度	—	—	—
令和7年度	−0.8	−4.0	−0.9
令和6年度	−1.7	−1.4	—
令和5年度	+1.8	+0.5	—
令和4年度	+3.4	+2.8	+4.7

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

国語 言葉の特徴や使い方 読むこと 書くこと 話すこと・聞くこと 情報の扱い方 我が国の言語文化 本校 66% 全国 66.8% 県 69%	重点課題	◎目的に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすることに課題がある。 (設問2三)【書くこと】(平均正答率50.6%) ◇目的や意図に応じて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。
	改善の方策	◎授業のまとめなどでキーワードを使って書く練習や目的に応じて日常生活の中から題材を集めて、書く機会を設ける。 ◇各活動に入る前に、文章を書く意図や読み手に伝えたい内容を考えさせる。書いた内容は友達と読み合い、推敲させる。
	検証	◎全国学力(設問2三)の類似問題「話を聞いた後に条件付き作文を書く」(第5・6学年,2月)目標80% ◇R6全国学力(設問2二)(第4,5,6学年2月)目標70%
算数 数と計算 データの活用 図形 測定 変化と関係 本校 54% 全国 58% 県 59%	重点課題	◎伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見出すことに課題がある。(設問4(2))【変化と関係】(平均正答率39.1%) ◇図形の性質を基に、見出した事柄や事実を式や言葉を用いて説明することに課題がある。
	改善の方策	◎教科書「見方・考え方をふかめよう」において活用問題に慣れさせていく。 ◇図形の定義や性質を使って説明したり作図したりする活動を多く仕組む。
	検証	◎全国学力の類似問題 目標(設問4(2))の類似問題(第5,6学年2月)目標70% ◇全国学力(設問2(4))の類似問題(第5,6学年2月)目標50% 図形に関する市販テストの問題(第1~4学年2月)目標80%
理科 エネルギー 地球 粒子 生命 本校 58% 全国 57.1% 県 59%	重点課題	◎実験の条件制御のやり方や理科用語の定着に課題がある。また、実験後の考察に課題がある。(設問3(4))(平均正答率29.9%) ◇自然の性質や規則性を適用したものづくりについて、学習したことを活用したり、解決の方法を発想したりしながら、問題を解決することに課題がある。
	改善の方策	◎児童一人一人に予想をもたせ、実験の目的を明確にした授業づくりを行う。 ◇自然の性質や規則性を適用したものづくりを行うことの重要性について意識して授業を改善する。
	検証	◎学期末テスト 目標70% ◇全国学力(設問2(2))の類似問題(3~6学年2月)目標50%

【来年度に向けて】